

肉眼解剖学分野

論文

A 欧文

A-a

- 1 . Nishi K, Saiki K, Oyamada J, Okamoto K, Ogami-Takamura K, Hasegawa T, Moriuchi T, Sakamoto J, Higashi T, Tsurumoto T, Manabe Y: Sex-based differences in human sacroiliac joint shape: a three-dimensional morphological analysis of the iliac auricular surface of modern Japanese macerated bones. *Anatomical science international* 95(2): 219-229, 2020. doi: 10.1007/s12565-019-00513-2. (IF: 1.741)
- 2 . Gakuhari T, Nakagome S, Rasmussen S, Allentoft ME, Sato T, Korneliusson T, Chiuineagain BN, Matsumae H, Koganebuchi K, Schmidt R, Mizushima S, Kondo O, Shigehara N, Yoneda M, Kimura R, Ishida H, Masuyama T, Yamada Y, Tajima A, Shibata H, Toyoda A, Tsurumoto T, Wakebe T, Shitara H, Hanihara T, Willerslev E, Sikora M, Oota H: Ancient Jomon genome sequence analysis sheds light on migration patterns of early East Asian populations. *Communications biology* 3(1): 437, 2020. doi: 10.1038/s42003-020-01162-2. (IF: 6.268)
- 3 . Sakai-Tamura A, Murata H, Ogami-Takamura K, Saiki K, Manabe Y, Tsurumoto T, Hara T: Course of the thoracic nerves around the umbilicus within the posterior layer of the rectus sheath: a cadaver study. *Journal of anesthesia* 34(6): 953-957, 2020. doi: 10.1007/s00540-020-02863-y. (IF: 2.708)
- 4 . Endo D, Ogami-Takamura K, Imamura T, Saiki K, Murai K, Okamoto K, Tsurumoto T: Reduced cortical bone thickness increases stress and strain in the female femoral diaphysis analyzed by a CT-based finite element method: Implications for the anatomical background of fatigue fracture of the femur. *Bone Reports* 12(13): 100733, 2020. doi: 10.1016/j.bonr.2020.100733.
- 5 . Tsurumoto T, Saiki K, Ogami-Takamura K, Tashiro K, Wakebe T, Naito Y: Two cases of pseudoarthroses of the tubular bones in ancient skeletons. *Asian journal of paleopathology* 3: 21-24, 2020. doi: 10.32247/ajp2020.3.2.
- 6 . Qiu R, Murai K, Lu Q: Spindle orientation-independent control of cell fate determination by RGS3 and KIF20A. *Cerebral Cortex Communications* 1(1): tgaa0003, 2020. doi: 10.1093/texcom/tgaa003.

A-e-1

- 1 . Ogami-Takamura K, Saiki K, Wakebe T, Tsurumoto T: A Jomon to Yayoi period human skeleton with growth disturbance in the unilateral upper extremity bones.. Abstract of the 5th annual meeting of the Japanese Society of Paleopathology 5: 4, 2020.

A-e-2

- 1 . Takamura K, Saiki K, Okamoto K, Tsurumoto T: The innervation of the tensor of the vastus intermedius. *Surgical and Radiologic Anatomy* 42: 1517-1525, 2020. doi: 10.1007/s00276-020-02559-8. (IF: 1.246)
- 2 . Ogami-Takamura K, Saiki K, Okamoto K, Tsurumoto T: Investigation of the fifth muscle head of the quadriceps femoris. *Surgical and Radiologic Anatomy* 42: 1393-1403, 2020. doi: 10.1007/s00276-020-02562-z. (IF: 1.246)

B 邦文

B-b

- 1 . 高村敬子,弦本敏行: 長崎大学における献体遺体を用いたサージカルトレーニングの実現と将来展望. *関節外科* 39(8): 844-849, 2020.

B-d

- 1 . 高村敬子: 低濃度ホルムアルデヒドを使用した解剖体固定法の確立 —サージカルトレーニング満足度向上に向けて—. *長崎県医師会報* 890: 6, 2020.
- 2 . 分部哲秋, 佐伯和信, 弦本敏行: 吉野ヶ里遺跡出土の弥生時代人骨. 「吉野ヶ里遺跡—弥生時代総括編 1—」(佐賀県文化財調査報告書第227集) : 369-380, 2020.
- 3 . 佐伯和信, 弦本敏行, 分部哲秋: 吉野ヶ里遺跡出土弥生時代人骨の歯冠形態. 「吉野ヶ里遺跡—弥生時代総括編 1—」(佐賀県文化財調査報告書第227集) : 381-392, 2020.

4. 米田穰, 鵜野愛美, 分部哲秋, 佐伯和信, 高村敬子, 弦本敏行: 吉野ヶ里遺跡出土人骨の炭素・窒素同位体分析. 「吉野ヶ里遺跡—弥生時代総括編1—」(佐賀県文化財調査報告書第227集): 393-401, 2020.

B-e-1

1. 濱本文美, 高村敬子, 佐伯和信, 村井清人, 岡本圭史, 弦本敏行: ヒト大腿骨の骨幹部皮質骨における骨密度分布の解析-CT画像上で低CT値を示す領域の検討-. 日本解剖学会総会・全国学術集会講演プログラム・抄録集: 165, 2020.
2. 佐伯和信, 高村敬子, 岡本圭史, 弦本敏行: 腹大動脈彎曲の定量化および大動脈石灰化との関連について. 日本解剖学会総会・全国学術集会講演プログラム・抄録集: 159, 2020.
3. 西啓太, 小山田常一, 弦本敏行, 佐伯和信, 真鍋義孝: 死後単純CT画像データを用いたヒト下顎骨の3次元形態解析. 日本解剖学会総会・全国学術集会講演プログラム・抄録集: 167, 2020.
4. 岡本圭史, 佐伯和信, 高村敬子, 弦本敏行: 2例の単冠状動脈例について. 日本解剖学会総会・全国学術集会講演プログラム・抄録集: 159, 2020.
5. 高村敬子, 高村敬子, 佐伯和信, 岡本圭史, 弦本敏行, 弦本敏行: 大腿四頭筋の起始頭に関する肉眼解剖学的検討-外側広筋と中間広筋間の独立筋頭について-. 日本解剖学会総会・全国学術集会講演プログラム・抄録集: 133, 2020.
6. 弦本敏行, 高村敬子: 日本解剖学会の立場から. 第120回日本外科学会定期学術集会プログラム: 2020.
7. 高村敬子, 佐伯和信, 遠藤大輔, 村井清人, 岡本圭史, 弦本敏行: 長崎大学医学部におけるCOVID-19に対応した解剖学実習実施について. 日本解剖学会第76回九州支部学術集会プログラム・予稿集: 13, 2020.
8. 村井清人, 大村晃太郎, 淵野萌子, 森望, 弦本敏幸, 小路武彦, 松本弦: 神経選択的転写抑制因子REST/NRSFタンパク質の不活性化機構の解析. 日本解剖学会総会・全国学術集会講演プログラム・抄録集: 190, 2020.

学会発表数

A-a	A-b		B-a	B-b	
	シンポジウム	学会		シンポジウム	学会
0	0	0	2	0	8

社会活動

氏名・職	委員会等名	関係機関名
弦本敏行・教授	編集長	Asian journal of paleopathology
弦本敏行・教授	編集委員	Anatomical Science International
弦本敏行・教授	理事	日本古病理学研究会
弦本敏行・教授	評議員	日本解剖学会
佐伯和信・講師	評議委員	日本人類学会
高村敬子・助教	編集委員	日本古病理学研究会
岡本圭史・准教授	評議員	日本解剖学会九州地方会
岡本圭史・准教授	編集委員	Anatomical Science International
	解剖標本見学実習	長崎県立盲学校

	解剖標本見学実習	長崎県消防学校
	解剖標本見学実習	九州医学技術専門学校
	国立科学博物館 『日本館常設展』 資料監修 (西北九州地域および北部九州地域出土弥生人骨, 2020. 1. 1-12. 31)	国立科学博物館 (東京)
	佐賀県立博物館・美術館 吉野ヶ里遺跡史跡指定30周年記念特別展「吉野ヶ里遺跡—軌跡と未来—」 展示協力 (2020. 1. 1-2. 16)	佐賀県立博物館 佐賀県立美術館

競争的研究資金獲得状況 (共同研究を含む)

氏名・職	資金提供元/共同研究先	代表・分担	研究題目
弦本敏行・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(C)「皮質骨微細構造の形態解析：臨床用CTを応用した骨質評価方法確立のための基礎研究」
弦本敏行・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(C)「解剖前撮影CT画像を活用した肉眼解剖学的研究の推進」
岡本圭史・准教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(C)「解剖前撮影CT画像を活用した肉眼解剖学的研究の推進」
佐伯和信・講師	日本学術振興会	分担	基盤研究(C)「皮質骨微細構造の形態解析：臨床用CTを応用した骨質評価方法確立のための基礎研究」
佐伯和信・講師	日本学術振興会	分担	基盤研究(C)「解剖前撮影CT画像を活用した肉眼解剖学的研究の推進」
高村敬子・助教	日本学術振興会	代表	若手研究「Thiel法解剖体を用いた新たな腹部超音波ガイド下神経ブロック法の確立」
高村敬子・助教	日本学術振興会	分担	基盤研究(C)「皮質骨微細構造の形態解析：臨床用CTを応用した骨質評価方法確立のための基礎研究」
高村敬子・助教	日本学術振興会	分担	基盤研究(C)「解剖前撮影CT画像を活用した肉眼解剖学的研究の推進」
遠藤大輔・助教	長崎医学同窓会	代表	医学研究助成金「大腿骨非定型骨折のリスクに骨幹部の湾曲が及ぼす影響の有限要素法を用いた生体工学的解析 -非侵襲的大腿骨非定型骨折リスク評価法の確立へ向けて-
遠藤大輔・助教	輔仁会	代表	若手教育研究者のための助成金「Visible Body を利用した骨学の自主学習法の開発」
佐伯和信・講師	長崎市		八百屋町遺跡出土人骨の分析調査

その他

非常勤講師

氏名・職	職 (担当科目)	関係機関名
佐伯和信・講師	非常勤講師	長崎医療技術専門学校
佐伯和信・講師	非常勤講師	九州医学技術専門学校

学術賞受賞

氏名・職	賞 の 名 称	授与機関名	授賞理由、研究内容等
高村敬子・助教	肉眼解剖学トラベルアワード (献体協会賞)	日本解剖学会	大腿四頭筋の起始頭に関する 肉眼解剖学的検討 -外側広筋 と中間広筋間の独立筋頭につ いて-